

JOB DESCRIPTION ME(製造技術)エンジニア ー 静岡工場

| ポジション概要 | |
|---------|---|
| 所属部署名 | 日本モレックス(同) 静岡工場 ME (Manufacureing Engineering / 製造技術) |
| 最初の勤務地 | 静岡県榛原郡吉田町住吉 1351-2 |
| チーム体制 | 工場全体 360 名 / うち配属予定チーム (ME) 60 名 |
| 勤務体系 | コアタイムなし フレックス勤務 |
| 仕事の内容 | ● 日本モレックスは、日本のコネクターメーカーの中でも、"内製"を得意とする会社です。製品だけではなく、その生産設備(機械・金型・治具)も自社製作し、その設備を使って自社生産を行っています。 ● それこそが、他メーカーの追随を許さない高品質な製品を、競争力のある価格で市場に供給できる理由です。 |
| | ● その、自社製作、自社生産を支えているのが、 "ME"、製造技術チーム です。 |
| | ● 製造技術チームは、下記のチームから成り、製品開発から量産後まで、すべての製造プロセスが ME エンジニアが活躍するフィールドとなります。 |
| | ▶ 金型&設備設計エンジニア : 専門工学知識を駆使し、プレス金型・成形金型・めつき治具・ 自動組立機など、自社開発製造設備の開発、設計、立上を行い、イノベーションを起こし、次世 代新製品の生産を可能にします。メカ・制御・画像・金型・化学など、様々な分野のエキスパート 集団です。 |
| | ▶ 生産技術エンジニア : 人・機械・材料などを工学的見地から効果的に統合し、改善的アプローチと開発的アプローチの両面から、良いモノを安く早く作る最適な生産システムを構築します ▶ プロジェクトマネージャー : 新製品開発のすべてのフェイズで、その計画を立案、管理し、最短リードタイムと最小コストでの新製品開発をリードします。 ● 1年目から製造技術エンジニアの一員として、開発業務に携わる事が出来ます。プレス、めっき、成形、 |
| | 組立それぞれの分野のスペシャリストを目指し、経験を積んでいただきます。 |
| | ● 成長の過程で、静岡工場、さらに製造技術にとどまらず、モレックス、コークのグローバルな枠組みの中で、さらに自身の可能性を拡げるためのジョブチェンジも可能です。 |
| 求める | <経験・スキル> |
| 経験・スキル | ● 理工学系(情報系含む)を専攻の方 |
| | ● 統計解析分野の知識をお持ちの方 |
| | <適性> |
| | ● "ものづくり"に興味と情熱ある方 |
| | ● "ものづくり"を楽しむことが出来る方 |
| | ● "ものづくり"を通して仲間とともに成長を分かち合える方 |
| 言語スキル | |
| | 日本語:上級 英語:初級 |
| | 英語は業務の中で必須となります。初級で OK ですが、入社後、継続して習得していただきます。e-mail |
| | での英語やり取りは入社時から必要です。海外出張は、韓国・上海・ベトナム・マレーシアなどの海外工場で の、技術共有、技術支援、生産移管業務が文となります。それに伴い、海外転勤の機会も豊富にあります。 |
| | の、技術共有、技術支援、生産移管業務が主となります。それに伴い、海外転勤の機会も豊富にあります。 |



部門/チームについて

静岡工場は、モレックスグローバルの工場の中でも"Global Technology Hub Plant"に位置付けられており、新製品開発を"One Stop"で行う能力を保有しています。つまり、新製品の開発・評価、また、設備開発・立上・試作・初期量産・改善を、すべて静岡工場で行うことが出来ます。その為の新社屋の建設も CY27 に向けて進められています。

その**新製品立上機能の中枢が、製造技術チーム**です。各工程のスペシャリストが集まっており、工学的・統計的・技術的なアプローチにより、効果的に、迅速に新製品生産を立上げるのが、主な役割です。

そのため、常に生産に関わる専門的な知識・スキルに触れながら、総合的な経験を積むことができます。エンジニアとしてものづくりに関わりながら、人との関わりも重視し、**成長を目指す**方にとって、魅力的な職種です。

また、モレックスや、モレックスが属する Koch(コーク)グループは、広くグローバルに展開しており、世界中に仲間がいます。つまり、**自分の可能性を海外に広げる**チャンスも、いつも目の前にあります。

求めるタレント像について

- モノづくりの現場において、**現物、現実**に触れて新しいアイデアを創出し、問題解決をすることに面白さを感じる。
- 新しい技術や考え方に触れるとワクワクする。そのような新しいアイデアを具現化することに情熱を注ぐことができる。
- 数字で結果が見えることに、やりがいを感じる。データを**客観的**に見ることができる。
- 問題解決手法として、**工学的アプローチ**、または、統計的アプローチで臨むことが得意。
- 人と接点を持ちながら仕事をしたい。他者のアイディアを取り入れる**柔軟性**がある。
- 広く客観的な視点を持ち、チームで仕事をし、**他者から感謝**されることに達成感を感じる。
- 建設的に**多角的な視点**で物事を見ることができる。
- **好奇心旺盛**で、**創意工夫**を好み、常に新しいものを取入れる意欲がある。追求心を持って物事に取組むことができる。

キャリアパスについて

- **2~5 年後** : 適性、興味に基づき、下記キャリアプランを代表とする、各種ポジションに進むことが可能。
 - ポジション : 金型&設備設計エンジニア(スペシャリスト)を目指す
 - ✓ 設計チームの中で、新製品向け金型・設備を開発・設計しながら、その分野でのスペシャリストを目指す。
 - ポジション : 改善プロジェクトチームのリーダー
 - ✓ プロジェクトチームを率いて新製品立上げ〜量産後の QCD (品質・コスト・納期) 改善を実行する。
 - ▶ ポジション : 製造技術エンジニアとして海外拠点に出向
 - ✓ 静岡・鹿児島工場から移設される設備・金型の立上げを行うと共に、知識の共有と技術的サポートを行う。
- 10年後: 各ポジションでのスペシャリストとして成長し、自己実現を目指す。
 - ▶ ポジション : 金型&設備設計チームアリーダー
 - ✓ 新製品用設備開発の中で習得したスキル及知識を活用し、金型・設備開発チームをリードする。
 - ▶ ポジション : 金型&設備設計エンジニアエキスパート
 - ✓ 各専門分野の技術エキスパートとして、新規金型・設備開発のコアエンジニアとなる。
 - ポジション : 生産技術チームリーダー
 - ✓ 生産技術内チームのマネージャーとして、チームを成功に導き、チームメンバーの自己実現をサポートする。
 - ▶ ポジション : 製造技術エキスパートとして海外拠点に出向
 - ✓ 各専門分野の技術エキスパートとして、日本の技術の共有、海外の技術の取り入れを積極的に進める。